



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 瀧上定隆 TEL 0569-89-2101
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,759	5.8	△46	—	64	—	77	—
25年3月期第2四半期	4,498	9.3	△219	—	△118	—	△137	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,006百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △645百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.19	—
25年3月期第2四半期	△5.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	29,282	24,519	83.3	1,055.67
25年3月期	30,103	24,228	80.1	986.37

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 24,393百万円 25年3月期 24,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	6.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	3.5	△70	—	120	—	120	—	5.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	26,976,000株	25年3月期	26,976,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	3,868,486株	25年3月期	2,540,589株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	24,287,216株	25年3月期2Q	24,439,330株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）1ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
販売実績、受注高及び受注残高（連結）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産や輸出の持ち直しに加え、企業の景況判断や雇用情勢にも改善傾向が見られるなど、景気の緩やかな回復が見られる中で推移しました。

鋼構造物製造事業におきましては、国の防災・減災対策や老朽化対策などの公共事業予算の増加により、一時的な回復基調は見られますが、中長期的には不透明な状況にあり、依然として厳しい受注環境にあります。

このような中で、当第2四半期連結累計期間の鋼構造物製造事業における受注高は64億9千万円（前年同期比45億9千万円増・242.5%増）となりました。操業面は前半の製作数量の落ち込みが影響し、期初の計画は未達となりましたが、損益面は大型鉄骨工事の完成や設計変更の獲得などにより、完成工事高45億1千万円（前年同期比4億1千万円増・10.0%増）、営業損失9千万円（前年同期は2億7千万円の営業損失）となりました。

不動産賃貸事業につきましては、賃貸不動産の需要が低調な中、物件毎の収益低下を最小限にとどめた結果、売上高2億4千万円（前年同期比3百万円増・1.6%増）、営業利益1億5千万円（前年同期比2百万円増・1.3%増）を計上することが出来ました。

その他の事業につきましては、平成25年6月より遊休地の有効活用として売電目的の太陽光発電設備を新設し、太陽光発電事業へ参画しております。

上記の要因により、当第2四半期連結累計期間における連結損益は、その他を含めまして、完成工事高47億5千万円（前年同期比2億6千万円増・5.8%増）、営業損失4千万円（前年同期は2億1千万円の営業損失）、経常利益6千万円（前年同期は1億1千万円の経常損失）、四半期純利益7千万円（前年同期は1億3千万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、292億8千万円（前連結会計年度末比8億2千万円減・2.7%減）となりました。

流動資産は、大型鉄骨工事の完成による未成工事支出金の減少などにより、129億7千万円（前連結会計年度末比18億円減・12.2%減）、固定資産は、株価の上昇により投資有価証券の時価評価額が増加したことなどから、163億円（前連結会計年度末比9億8千万円増・6.4%増）となりました。

負債は47億6千万円（前連結会計年度末比11億1千万円減・18.9%減）となりました。流動負債は、支払手形・工事未払金等の営業債務の減少に加え、大型の不採算物件の完成により工事損失引当金が減少したことなどから18億6千万円（前連結会計年度末比16億6千万円減・47.3%減）、固定負債は、金融商品会計の時価評価に伴う繰延税金負債の増加により29億円（前連結会計年度末比5億5千万円増・23.6%増）となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより245億1千万円（前連結会計年度末比2億9千万円増・1.2%増）となりました。この結果、自己資本比率は83.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、第2四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月15日公表の業績予想数値を変更いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（平成25年11月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,629	7,529
受取手形・完成工事未収入金等	5,063	4,360
有価証券	600	500
未成工事支出金	1,356	447
材料貯蔵品	36	34
その他	96	104
流動資産合計	14,782	12,976
固定資産		
有形固定資産	4,633	4,721
無形固定資産		
ソフトウェア	29	32
その他	5	20
無形固定資産合計	35	52
投資その他の資産		
投資有価証券	10,123	11,203
長期預金	300	100
その他	228	228
投資その他の資産合計	10,652	11,532
固定資産合計	15,321	16,306
資産合計	30,103	29,282
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,880	1,102
未成工事受入金	778	291
未払法人税等	6	3
工事損失引当金	501	195
引当金	78	75
その他	281	191
流動負債合計	3,527	1,860
固定負債		
退職給付引当金	611	638
引当金	115	112
繰延税金負債	1,480	1,984
その他	141	167
固定負債合計	2,348	2,902
負債合計	5,875	4,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	366
利益剰余金	21,086	21,014
自己株式	△1,428	△1,971
株主資本合計	21,409	20,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,693	3,622
その他の包括利益累計額合計	2,693	3,622
少数株主持分	126	125
純資産合計	24,228	24,519
負債純資産合計	30,103	29,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	4,498	4,759
完成工事原価	4,257	4,380
完成工事総利益	240	379
販売費及び一般管理費	460	425
営業損失(△)	△219	△46
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	74	77
賃貸収入	7	—
持分法による投資利益	—	10
その他	14	15
営業外収益合計	113	117
営業外費用		
為替差損	0	—
自己株式の取得に関する付随費用	2	7
賃貸費用	1	—
持分法による投資損失	5	—
投資有価証券売却損	1	—
営業外費用合計	11	7
経常利益又は経常損失(△)	△118	64
特別利益		
固定資産売却益	0	—
損害賠償損失引当金戻入額	—	9
特別利益合計	0	9
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	4	0
投資有価証券評価損	10	—
会員権評価損	—	0
特別損失合計	15	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△133	73
法人税、住民税及び事業税	7	0
法人税等調整額	△3	△3
法人税等合計	4	△3
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138	77
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△137	77

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△138	77
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△506	924
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	5
その他の包括利益合計	△507	929
四半期包括利益	△645	1,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△645	1,007
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,099	237	4,337	160	4,498	—	4,498
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	67	67	△67	—
計	4,099	237	4,337	228	4,565	△67	4,498
セグメント利益又は損失(△)	△271	157	△113	4	△108	△111	△219

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺釘類製造事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△67百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△111百万円等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,510	241	4,751	7	4,759	—	4,759
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,510	241	4,751	7	4,759	—	4,759
セグメント利益又は損失(△)	△98	159	61	0	61	△107	△46

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、第1四半期連結会計期間より太陽光発電事業を含んでおります。

2 調整額の「セグメント利益又は損失(△)」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△107百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁	3,880	86.3	3,470	72.9	8,184	84.7
鉄骨	218	4.8	1,039	21.8	632	6.6
小計	4,099	91.1	4,510	94.7	8,817	91.3
不動産	237	5.3	241	5.1	484	5.0
その他	160	3.6	7	0.2	360	3.7
合計	4,498	100.0	4,759	100.0	9,662	100.0

(2) 受注高

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁	829	40.3	5,559	85.6	5,332	76.2
鉄骨	1,067	51.9	934	14.4	1,303	18.6
小計	1,896	92.2	6,494	100.0	6,636	94.8
その他	160	7.8	—	—	360	5.2
合計	2,056	100.0	6,494	100.0	6,996	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)		前連結会計年度末 (平成25年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁	7,142	84.2	9,430	90.0	7,341	86.4
鉄骨	1,335	15.8	1,053	10.0	1,158	13.6
合計	8,477	100.0	10,484	100.0	8,499	100.0